

## あ と が き

本号でとりあげた「核データ・炉物理の特別会合」は、日本原子力学会の開催毎に昭和51年の秋以来行ってきた核データに関する特別会合の第4回目に当たるものです。本誌ではこの第1回会合以来、講演者に原稿をお願いすることにし定着した感があります。それまでは原稿を集めるのに四苦八苦してたものの、回転が良くなり編集係としては大いに助かりました。しかし、定着してくるとマンネリ化に陥り面白くなくなりがちなので、何か別の企画を考えたいと思っています。御意見や御希望がありましたら是非お聞かせ下さい。なお、前号のあとがきで、シグマ研究委員会のワーキンググループの活動状況をご紹介する旨予告しましたが、編集の都合上、次号からにすることにしました。次号では、核データ専門部会の重核データWGの活動状況をご紹介できると思います。また、本号の印刷中に丁度Harwell Conf. が開催されております。シグマ委員会からも何人かの方々が出席されておりますので、次号にはそれに関する新味のある記事をお願いできるものと考えております。ご期待下さい。

( 浅 見 )

編集者 更 田 豊治郎  
浅 見 哲 夫  
大 竹 幸 江